



第33回年次大会 研究発表プログラム

5月30日(火)



大会
会場

第34回通常総会…………… (10:00~10:40)

1. 平成17年度事業報告
2. 平成17年度決算報告
3. 平成17年度監査報告
4. 表彰の件
 - 平成17年度学会賞
 - 受賞者：高鳥 浩介
 - 所 属：国立医薬品食品衛生研究所
 - 受賞題目：防カビ分野における有害真菌の生態及び制御に関する研究
 - 平成17年度論文賞
 - 受賞者：浦野 博水ほか
 - 所 属：岡山工業技術センター
 - 受賞題目：The Mode of Action of Sodium Hypochlorite in the Cleaning Process
 - 受賞者：勝野 仁智ほか
 - 所 属：エコラボ(株)
 - 受賞題目：過酢酸による PET ボトルの殺菌に対するアルキルジカルボン酸ジエステ
ル類添加の効果
5. 平成18年度事業計画案
6. 平成18年度予算案
7. 年次大会に関する件
8. その他

平成17年度日本防菌防黴学会学会賞…………… (10:50~11:10)

- 座 長 奥田 舜治〔勸北里環境科学センター〕
- I Aa-1 防カビ分野における有害真菌の生態及び制御に関する研究
高鳥 浩介（国立医薬品食品衛生研究所）

特別講演…………… (11:10~12:00)

- 座 長 辻 明良〔東邦大学医学部〕
- I Aa-2 ウイルス感染症の現状と対策
木村 哲（国立国際医療センター）

招待講演…………… (13:10~13:55)

- 座 長 新谷 英晴〔国立医薬品食品衛生研究所〕
- I Ap-1 滅菌，殺菌，消毒の意義と有効性の確認
古橋 正吉（東京医科歯科大学名誉教授）

5月30日(火)

○印 発表者



大ホール

パネルディスカッション…………… (14:00~16:30)

地球規模で循環する食品・ヒトの安全性

コーディネーター：上田 成子・秋山 茂

- I Ap-2 日本および諸外国の食水媒介感染症の現状
岩手大学獣医学科食品安全学研究室 品川 邦汎
- I Ap-3 旅行医学と感染症
大分医科大学名誉教授 三舟求真人
- I Ap-4 輸入食品の安全性
横浜検疫所輸入食品・検疫検査センター 加地 祥文
- I Ap-5 環境汚染と食料
大阪大学先端科学イノベーションセンター 西原 力



小ホール

招待講演…………… (13:10~13:55)

——— 座 長 岩澤 篤郎〔昭和大学藤が丘病院〕 ———

- I Bp-1 眼内レンズと Biofilm 形成
小早川信一郎 (東邦大学医学部)

パネルディスカッション…………… (14:00~16:30)

動物を介した微生物汚染の評価と対策

コーディネーター：奥田 舜治・南條 正仁・斉藤美佳子

- I Bp-2 実験動物の微生物汚染の現状，対策，問題点—動物実験と移植材料—
実験動物中央研究所・微生物検査部 伊藤豊志雄
- I Bp-3 愛玩動物から人への感染症とその防御対策
東京農工大学・獣医学科 本多 英一
- I Bp-4 動物由来微生物の環境への飛散とその対策
勸北里環境科学センター 奥田 舜治
- I Bp-5 わが国における動物由来感染症対策の概要
国立感染症研究所・獣医科学部 山田 章雄

5月30日(火)

ポスターの質疑は 11:00~12:00 (午前の部), 14:30~15:30 (午後の部) です。 ○印 発表者



イベント
ホール

研究発表 (ポスターセッション) (10:00~12:30)

抗菌活性－天然物－

- I Ca-1 シャクヤクの花に含まれる抗菌物質
○生貝 初¹・下古谷博司²・西川 将司³・潮谷 和史³・今井 邦雄³〔¹鈴鹿工業高等専門学校生物応用化学, ²同材料工学, ³三重大学・生物資源〕
- I Ca-2 四級化キトサン処理綿布の抗菌効果
○中島 照夫¹・松生 勝²・賓 月珍²・小林 智紀³・菊野 律子⁴・乾香代子⁴・小澤 知子⁴・奥田 舜治⁴〔¹近畿大学資源再生研究所, ²奈良女子大学院人間文化研究科, ³ケミプロ化成(株), ⁴勸北里環境科学センター〕
- I Ca-3 キトサン/PVA (ポリビニルアルコール) 複合フィルムの力学的特性と抗菌効果
○中島 照夫¹・松生 勝²・賓 月珍²・小林 智紀³・菊野 律子⁴・乾香代子⁴・小澤 知子⁴・奥田 舜治⁴〔¹近畿大学資源再生研究所, ²奈良女子大学院人間文化研究科, ³ケミプロ化成(株), ⁴勸北里環境科学センター〕
- I Ca-4 精油および精油由来成分の抗菌活性評価
○峯村 佑介・辻 明良〔東邦大学医学部看護学科〕
- I Ca-5 ポリ乳酸の生分解効率の向上に関する研究
○浜田 敦¹・三友 宏志¹・恩田 紘樹²〔¹群馬大学工学部生物化学工学科, ²群馬県繊維工業試験場〕
- I Ca-6 焼成ホタテ貝殻粉末スラリーの白癬菌に対する殺菌効果
○澤井 淳・四日 洋和〔神奈川工科大学工学部応用バイオ科学科〕
- I Ca-7 ハーブの各種細菌に対する抗菌作用の検討
辻 明良・○鈴木 道子・鴨田いずみ・川野絵里圭・菅野 友紀・峯村 佑介〔東邦大学医学部看護学科感染制御学〕
- I Ca-8 ハーブを用いた口腔ケアへの応用－含嗽による効果－
辻 明良・○川野絵里圭・鴨田いずみ・菅野 友紀・鈴木 道子〔東邦大学医学部看護学科感染制御学〕
- I Ca-9 ハーブを用いた口腔ケアへの応用－口腔内清拭による効果－
辻 明良・○鴨田いずみ・川野絵里圭・橘 若菜・鈴木 道子〔東邦大学医学部看護学科感染制御学〕
- I Ca-10 オトギリソウの各種細菌に対する抗菌作用と皮膚消毒効果
辻 明良・○菅野 友紀・鴨田いずみ・川野絵里圭〔東邦大学医学部看護学科感染制御学〕
- I Ca-11 *Escherichia coli* の糖質代謝と *E. coli* に対する糖質の増殖抑制について
○神谷 和人〔愛知県立看護大学〕

抗菌活性－有機－

- I Ca-12 低温下での *Streptococcus thermophilus* に対する日持ち向上剤の生育阻止効果
○三星 沙織¹・館山 彩子¹・田中 祐花¹・千葉美樹子¹・古部健太郎²・吉武 繁廣²・村松芳多子³・木内 幹¹〔¹共立女子大家政, ²エーザイフード・ケミカル(株), ³県立新潟女子短大生活〕
- I Ca-13 *Bacillus subtilis* に対する天然日持ち向上剤と乳化剤の生育阻止効果
三星 沙織¹・小櫃 理恵¹・村松芳多子²・古部健太郎³・吉武 繁廣³・○木内 幹¹〔¹共立女子大家政, ²県立新潟女子短大生活, ³エーザイフード・ケミカル(株)〕

5月30日(火)

○印 発表者

- I Ca-14 新規抗菌薬の開発を指向したヘム利用系の解析
○佐々木とも子¹・三好 伸一¹・何原 祐子²・篠田 純男³〔¹岡山大学・院・医
歯薬学総合、²岡山大学・薬、³岡山理科大学・理〕
- I Ca-15 アミノ酸関連化合物等の抗菌活性 (No. 2)
○高野 三郎¹・鈴木 和雄²〔¹立教大学教育学部、²神奈川県立保健福祉大学〕

抗菌活性－無機－

- I Ca-16 N-アセチルアミノ酸を配位子とした水溶性 Ag-O 結合銀 (I) 錯体の結晶構造
と抗菌活性
野宮 健司・○力石 紀子・山本 留美・原 昭博〔神奈川大学・理学部化学科〕
- I Ca-17 アミノ酸配位子を含む銀 (I)-PPh₃ 錯体の分子構造と抗菌活性の相関
野宮 健司・○天野 暁史・佐藤美沙子・原 昭博・横山 宏成・杉江 晶詳・
力石 紀子〔神奈川大学・理学部化学科〕
- I Ca-18 アミノ酸-銀錯体抗菌剤の抗菌性と耐塩性
○梅野 彩・榎田 洋二・小比賀秀樹・廣津 孝弘〔産産業技術総合研究所
健康工学研究センター 健康リスク削減技術チーム〕
- I Ca-19 ヘテロポリ酸錯体の抗菌活性
○松田 幾代¹・宮下 景子¹・姫野 貞之²〔¹㈱大関化学研究所、²神戸大学理
学部〕

抗菌活性－作用機作－

- I Ca-20 黄色ブドウ球菌の消毒薬耐性メカニズム
○川井 真好¹・山田 作夫²・山岸 純一¹〔¹大日本住友製薬㈱技術研究セン
ター微生物管理研究部、²川崎医科大学微生物学教室〕
- I Ca-21 ジェミニ型第四アンモニウム塩系薬剤の殺カビ特性
○山口 文子・住友 倫子・前田 拓也・高麗 寛紀〔徳島大学工学部生物工
学科〕
- I Ca-22 モノマー系新規材料の抗菌メカニズムの解明
○八木 俊和¹・堀内 良雄²・石濱 靖²・沢辺 昭義¹・坂上 吉一¹・米虫
節夫¹〔¹近畿大学大学院農学研究科、²新中村化学工業㈱〕
- I Ca-23 酵母に対するジグリセリン脂肪酸エステルの抗菌作用機構の解析
大杉 真梨・山崎 俊輔・○土戸 哲明〔関西大学工学部生物工学科〕

食品衛生

- I Ca-24 LAMP法による市販鶏肉からのカンピロバクターの迅速検出
○古畑 勝則¹・柿本 将平¹・福山 正文¹・百田 隆祥²・小島 禎²・池戸
正成²〔¹麻布大・環境保健、²栄研化学㈱・生物化学研〕
- I Ca-25 カテキンを含む茶飲料からの微生物検出法の評価
○小高 秀正・寺村 哉・及川 正之・葦塚 貞宣・水落 慎吾〔日水製薬㈱〕
- I Ca-26 浮遊粒子量による浮遊微生物量評価についての検討
○宮田 弘樹・齋藤 智・呂 俊民〔㈱竹中工務店技術研究所〕
- I Ca-27 乳酸菌のバイオフィルム評価法の構築
○久保田浩美¹・継国 孝司¹・濱田 昌子¹・徳田 一¹・野村 暢彦²〔¹花
王㈱、²筑波大大学院生命環境科学〕

5月30日(火)

○印 発表者

- I Ca-28 カキ果実の栽培から収穫にかけての微生物汚染原因の解明
○塚田 有美・Jutatip Poubol・世良佳央里・阪本 悠樹・泉 秀実〔近畿大学生物理工学部〕
- I Ca-29 水出しで作る冷茶の衛生について
○岡崎 貴世¹・木南 文¹・高麗 寛紀²〔¹四国大学生生活科学部, ²徳島大学工学部生物工学科〕
- I Ca-30 飲み残しペットボトルの危険性について
○古田 宗宜・小田 隆弘・稲益 建夫〔中村学園大学短期大学部〕
- I Ca-31 北海道内で分離された *Listeria* spp. 菌株を用いた SINGLEPATH™ L'MONO の性能評価
野口 研¹・○山口 敬治²・森本 洋²・池田 徹也²・鈴木 富美¹〔¹メルルク㈱, ²北海道立衛生研究所微生物部〕
- I Ca-32 イグサの抗菌性と新産業の創出
○森田 洋¹・馬見塚香織¹・福田 翼²・ワン イン²・野口 和宏²〔¹北九州市立大学国際環境工学部, ²北九州市立大学大学院国際環境工学部〕
- I Ca-33 界面活性剤のアルミナ表面への吸脱着挙動
○竹原 淳彦・福崎 智司〔岡山工業技術センター〕
- I Ca-34 各種素材に対するトリオレインの付着特性
○浦野 博水・福崎 智司〔岡山工業技術センター〕
- I Ca-35 ポリエチレンテレフタレート表面の洗浄における界面活性剤の効果
○福崎 智司¹・竹原 淳彦¹・小沢 一郎²〔¹岡山工業技術センター, ²㈱エコサポート〕
- I Ca-36 ATP法を利用した清酒製造工場の汚染状況の把握と泡沫洗浄の有効性
○門脇 洋平¹・福崎 智司²〔¹成羽大関㈱, ²岡山工業技術センター〕
- I Ca-37 色素酵素基質を用いた *Enterobacter sakazakii* 用迅速・簡易検出培地の検討
○鈴木 富美¹・野口 研¹・Rolf Ossmer²〔¹メルルク㈱, ²Merck KGaA〕



イベント
ホール

研究発表(ポスターセッション)……………(13:30~16:00)

方法論-測定法-

- I Cp-1 誘電泳動インピーダンス計測法(DEPIM)を用いた浴槽水中のレジオネラ属菌の迅速測定
○有馬 恵子¹・森木 寛之¹・大坪 明央²・末廣 純也²〔¹㈱新日化環境エンジニアリング九州事業所, 分析部, ²九州大学大学院システム情報科学研究院〕
- I Cp-2 蛍光染色法を用いた空中浮遊細菌数迅速測定法の検討
○齋藤 智・天野健太郎・宮田 弘樹・呂 俊民〔㈱竹中工務店技術研究所〕
- I Cp-3 FISH 蛍光染色フィルタ法による大腸菌 rRNA の測定
○末崎 拓広¹・島北 寛仁²・田代 義和²〔¹㈱マイクロブリーサーチ, ²松下エコシステムズ㈱〕
- I Cp-4 蛍光顕微鏡法による迅速菌数計測法の開発-フードスタンプ法への適用-
○八木 俊和・大川 碧・沢辺 昭義・坂上 吉一・米虫 節夫〔近畿大学大学院農学研究科〕
- I Cp-5 生菌検出試薬としての蛍光グルコースの合成条件の改良
○新井 達・河西ちか子・齊藤美佳子・松岡 英明〔東京農工大工・生命工学〕
- I Cp-6 レジオネラ研究に対するフローサイトメトリー有効活用の検討
○田栗 利紹¹・小田 康雅²・坂田 孝²・原 健志¹・村上 正文¹〔¹長崎県衛生公害研究所, ²シスメックス㈱〕

5月30日(火)

○印 発表者

- I Cp-7 温泉水中遊離残留塩素の自動分析ーその2ー共存物質による影響ー
○田中 榮次¹・枝川亜希子¹・山吉 孝雄²〔¹大阪府立公衆衛生研究所, ²大阪市立大学医学部〕
- I Cp-8 生乳中の微生物迅速検出法の開発
河西ちか子¹・新井 達¹・斉藤美佳子¹・○松岡 英明¹・島北 寛仁²・田代 義和²・神田 修平³〔¹東京農工大工・生命工学, ²松下エコシステムズ, ³東京農工大・フィールドサイエンスセンター〕
- I Cp-9 魚肉ホモジネートからのヒスタミン生成菌の生菌分離条件の検討
○高山 幸大¹・荒木恵美子²・藤井 建夫³・斉藤美佳子¹・松岡 英明¹〔¹東京農工大工・生命工学, ²日本食品分析センター, ³東京海洋大学・海洋科学部〕
- I Cp-10 PATを意識した微生物迅速検出法の評価事例ーATPバイオルミネセンス法のバイオ医薬品や生物学的製剤の工程管理への適用ー
○南條 正仁・小林 央子〔日本ミリポア(株)〕
- I Cp-11 無菌環境における付着菌のサンプリングの自動化に関する検討
○出口 統也・松岡 智生・丸山真由美〔澁谷工業(株)PR システム本部微生物制御技術部〕
- I Cp-12 漢方・生薬製剤の残留農薬について(1)
○清水袈裟光・磯崎 隆史・遠藤 雄一・大橋 眞一・杉本 智潮・田村 眞・林 三千夫・丸田 純平・村田 勝優・吉川 眞一〔日本漢方生薬製剤協会技術委員会不純物試験法部会〕

方法論ー検査法ー

- I Cp-13 LAMP および PCR の反応に及ぼす金属イオンの影響
○野田 晃子¹・井上 浩章¹・石間 智生¹・懸 邦雄¹・安中 敏光²・小島 禎²・渡 一²・池戸 正成²〔¹アクアス(株)つくば総合研究所, ²栄研化学(株)生物化学研究所〕
- I Cp-14 マイクロコロニーハイブリダイゼーション法によるレジオネラ属菌の迅速検査
○井上 浩章・野田 晃子・高間 朋子・阿川友紀子・石間 智生・懸 邦雄〔アクアス(株), つくば総合研究所〕
- I Cp-15 *Listeria monocytogenes* 臨床由来株特異的な SNP 検出法
○宮本 敬久¹・藤原久美子¹・小林 弘司¹・久保田 順¹・樋脇 弘²・上門 英明³・本城 賢一¹・飯尾 雅嘉¹〔¹九州大学大学院農学研究院生物機能科学部門, ²福岡市保健環境研究所, ³明治乳業(株)技術開発研究所〕
- I Cp-16 水産食品から分離された *Listeria monocytogenes* の *iap* 遺伝子のシーケンス解析とSSCP-PCR法の検討
樋脇 弘¹・○江渕 寿美¹・馬場 愛¹・宮本 敬久²〔¹福岡市保健環境研究所, ²九州大学〕
- I Cp-17 水産食品から分離された *Listeria monocytogenes* の PFGE パターンと REP-PCR, ERIC-PCR および RAPD-PCR による遺伝子解析
樋脇 弘¹・○馬場 愛¹・江渕 寿美¹・宮本 敬久²〔¹福岡市保健環境研究所, ²九州大学〕
- I Cp-18 セレウリド合成酵素遺伝子発現 *B.cereus* の特異的検出法
○林 沙弥香¹・宮本 敬久¹・伊東 有香¹・上門 英明²・本城 賢一¹・飯尾 雅嘉¹〔¹九州大学大学院農学研究院生物機能科学部門, ²明治乳業(株)技術開発研究所〕

5月30日(火)

○印 発表者

- I Cp-19 蛍光染色フィルタ法による生乳中の総菌数および体細胞測定精度と実用性
○梨本 一男¹・澤山 成行¹・島北 寛仁¹・田代 義和¹・荒井 威吉²・斉藤 美佳子³・松岡 英明³〔¹松下エコシステムズ(株), ²帯広畜産大, ³東京農工大〕
- I Cp-20 茶系飲料への微生物迅速測定法の導入と評価
○増田 三巖・加藤 一郎・村松佳奈枝・沢村 信一〔(株)伊藤園品質管理部〕
- I Cp-21 在宅用マットレスの洗浄・消毒効果評価
○菊野理津子・手塚 恵・乾 香代子・小澤 智子・奥田 舜治〔(財)北里環境科学センター〕

方法論—評価法・エンドトキシン他—

- I Cp-22 フローサイトメトリー法を用いた抗菌活性評価法の検討
○小田 康雅・坂田 孝〔シスメックス(株)〕
- I Cp-23 RAPD (Random amplified polymorphic DNA) 法による *Micrococcus luteus* の評価
○柿沼 清香・高橋 栄二〔田辺製薬(株)分析研究所〕
- I Cp-24 保存効力試験法の施設間による再現性の向上に関する研究
森 充生¹・新田 博夫^{2,4}・酒井 建^{1,3}〔¹エーザイ(株)分析研究所, ²ロート製薬, ³東京医薬品工業協会, ⁴大阪医薬品協会〕
- I Cp-25 微生物熱量計による好熱好酸性菌 *Alicyclobacillus acidophilus* の発芽と増殖特性の評価
○田村 匡司・古賀 邦正〔東海大学・院・開発工〕
- I Cp-26 空中浮遊カビの除カビ性能評価技術の開発検討
○岡上 晃・嶋崎 典子・菊野理津子・奥田 舜治〔(財)北里環境科学センター〕
- I Cp-27 空中浮遊ウイルスの除去・不活化性能評価に関する研究
○嶋崎 典子・梶岡 実雄・岡上 晃・菊野理津子・奥田 舜治〔(財)北里環境科学センター〕
- I Cp-28 レジオネラ属菌における発育能力の検討
伊藤 良香〔日本空調サービス(株)〕
- I Cp-29 ATP アナライザーの標準化に関する検討
○横山 佳幸・竹田 竜嗣・沢辺 昭義・坂上 吉一・米虫 節夫〔近畿大学大学院農学研究科〕
- I Cp-30 ナノバイオ技術を応用した抗菌試験用コントロールサンプルの開発
○生貝 初¹・舟橋 伸昭¹・中山 浩伸¹・飯村 兼一²・中出 聡美³・加藤 貞二²・今井 茂雄³・山本 則幸⁴・杉本 茂⁵・山本 幸一⁶・八代 敏晴⁷・城戸 勝治⁸・和田 邦身⁹・川合 晶子¹⁰・林 進¹¹・松岡 英明¹²・高麗 寛紀¹³〔¹鈴鹿工業高等専門学校, ²宇都宮大学, ³(株)INAX, ⁴東亜合成(株), ⁵(財)日本食品分析センター, ⁶石塚硝子(株), ⁷富士ケミカル(株), ⁸(株)ヘキサケミカル, ⁹(財)日本化学繊維検査協会, ¹⁰(財)製品評価技術基盤機構, ¹¹抗菌製品技術協議会, ¹²東京農工大学, ¹³徳島大学〕
- I Cp-31 抗菌試験用コントロールサンプルナノバイオ基板の表面分析
○飯村 兼一¹・中山 聡美¹・加藤 貞二¹・生貝 初²・舟橋 伸昭²・中山 浩伸²・谷田 肇³・渡辺 巖⁴・今井 茂雄⁵・山本 則幸⁶・杉本 茂⁷・山本 幸一⁸・八代 敏晴⁹・城戸 勝治¹⁰・和田 邦身¹¹・川合 晶子¹²・林 進¹³・松岡 英明¹⁴・高麗 寛紀¹⁵〔¹宇都宮大学, ²鈴鹿工業高等専門学校, ³(財)高輝度光科学研究センター, ⁴大阪府立大学, ⁵(株)INAX, ⁶東亜合成(株), ⁷(財)日本食品分析センター, ⁸石塚硝子(株), ⁹富士ケミカル(株), ¹⁰(株)ヘキサケミカル, ¹¹(財)日本化学繊維検査協会, ¹²(財)製品評価技術基盤機構, ¹³抗菌製品技術協議会, ¹⁴東京農工大学, ¹⁵徳島大学〕

5月30日(火)

○印 発表者

- I Cp-32 BIOLOGICAL INDICATOR の異なる保存法による菌数変化
○数馬 昂始〔㈱K2インターナショナル〕
- I Cp-33 繊維除菌効能の蛍光迅速測定法を用いた評価試験法検討
○藤岡耕太郎^{1, 2}・小曾根郁子²・斉藤美佳子²・松岡 英明²〔¹プロクター・アンド・ギャンブル・ファー・イースト・インク, ²東京農工大学(院)生命工学専攻〕
- I Cp-34 LAMP 法を用いた糞便中ノロウイルス迅速検査について
○藤澤 一雄・大上 弘子・西村 公一〔㈱東邦微生物病研究所〕
- I Cp-35 生薬に付着する真菌の実態(4)
○小此木 明・樋口 寛子・俣野 豊・吉田賢三郎〔カネボウ㈱評価・分析センター〕
- I Cp-36 AVF 金属針からのエンドトキシンの回収
○細淵 和成¹・後藤 亮¹・関口 正之¹・棚元 憲一²〔¹東京都立産業技術研究所, ²国立医薬品食品衛生研究所〕
- I Cp-37 真菌の前培養期間に関する検討
○太田 利子¹・村松芳多子²・田中 真紀⁴・澤田 拓士³・高鳥 浩介⁴〔¹相模女子大学, ²県立新潟女子短期大学, ³日本獣医畜産大学, ⁴国立医薬品食品衛生研究所〕



大会議室

研究発表(口頭)

食品衛生

—— 高橋 正弘(神奈川県鎌倉保健福祉事務所) ——

- 13:00 I Dp-1 マイクロバブルテクニックを用いたマガキの殺菌・殺ウイルス処理
角田 出・○佐々木 崇・雲石 弘子・亀山 貴一・佐藤真智子・豊澤 里早・鈴木加奈子〔石巻専修大学理工学部〕
- 13:15 I Dp-2 食品中サルモネラの検出方法再検討
宮原美知子〔国立医薬品食品衛生研究所〕
- 13:30 I Dp-3 Immunochromatography 法による *Bacillus cereus* 下痢原性毒素検出に関する研究
○上田 成子¹・品川 邦汎²・桑原 祥浩¹〔¹女子栄養大学・衛生学, ²岩手大学・獣医学科〕

院内感染防止

—— 高橋 泰子(国立看護大学) ——

- 13:45 I Dp-4 トリコスポロン(夏型急性肺炎)の症状改善について
○椎山 松記¹・黒崎 俊夫¹・出口 均²〔¹親和商事㈱, ²公立学校共済組合近畿中央病院免疫内科〕
- 14:00 I Dp-5 二酸化塩素ガス溶存液(濃度長期保持型)の抗ロタウイルスおよび抗カリシウイルス活性
○實方 剛¹・福田 俊昭²・川端 拓也³・森 治代³・大竹 徹³〔¹鳥取大学農学部獣医感染症, ²大幸薬品研究所, ³大阪府立公衆衛生研究所ウイルス課〕

5月30日(火)

○印 発表者

- 14:15 IDp-6 二酸化塩素ガス溶溶液（濃度長期保存型）の HIV-1 および インフルエンザウイルス不活化作用
○大竹 徹¹・川畑 拓也¹・森 治代¹・福田 俊昭²・實方 剛³〔¹大阪府立公衆衛生研究所ウイルス課，²大幸薬品研究所，³鳥取大学農学部獣医学科獣医感染症学〕

減菌・殺菌・除菌法

- 前田 拓也（徳島大学） —————
- 14:30 IDp-7 活性二酸化塩素の殺芽胞効果を増強させる添加剤の検討
○秋山 茂¹・杉本 理子¹・星野 真代¹・岩田 亜紀¹・海老根 和²〔¹北里大学医療衛生学部，²大三工業〕
- 14:45 IDp-8 抗菌剤を吸着させた眼内レンズ
○小早川信一郎・栃久保哲男・辻 明良〔東邦大学医学部第一眼科学教室〕
- 森田 和矢（サラヤ㈱） —————
- 15:00 IDp-9 オゾン水殺菌におけるタンパク質の影響
○小阪 教由・奥田 慎一〔東急車輛製造㈱車輛事業部サービス・エンジニアリング部（オゾン）〕
- 15:15 IDp-10 オゾンガス滅菌における D 値の測定
○奥田 慎一・小阪 教由〔東急車輛製造㈱〕
- 坂上 吉一（近畿大学） —————
- 15:30 IDp-11 携帯式オゾン水生成装置の開発
○関戸 広太¹・佐藤 正樹¹・北折 典之¹・錦 善則²・古田 常人²・宇野 雅晴²〔¹国立東京工業高等専門学校物質工学科，²ベルメレック電極㈱〕
- 15:45 IDp-12 オゾンと銀電解殺菌を併用した超音波レビテーション洗浄消毒装置の開発ー好熱性細菌・枯草菌の殺菌効果ー
○上田 豊甫¹・原 正憲¹・西山 恭平¹・安堵城 悟¹・清水 光弘¹・鳴原 學徳²・小柴満美子³・中村 俊³〔¹明星大学理工学部，²㈱エロイカコーポレーション，³国立精神神経センター〕
- 高麗 寛紀（徳島大学） —————
- 16:00 IDp-13 酸性電解水による培養液調整と病害防除効果
○草刈 眞一・山崎 基嘉・成田 和隆・納村 和美・永井美智子〔大阪府立食とみどりの総合技術センター〕
- 16:15 IDp-14 電解次亜水の食中毒原因菌等に対する殺菌評価
○七尾真紀子¹・水谷英理子¹・天野 清司¹・山口 義夫¹・成井 浩二²・野口 雅久²・笹津 備規²〔¹蛇の目ミシン工業㈱研究開発本部第二研究開発部，²東京薬科大学薬学部病原微生物学教室〕

5月31日(水)

○印 発表者



大ホール

基礎講座..... (9:30~12:00)

座長 秋山 茂〔北里大学〕
阿部 恵子〔環境生物学研究所〕

テーマ：やさしいカビ検査法

- II Aa-1 カビどこまで知れば大丈夫ー
高鳥 浩介〔国立医薬品食品衛生研究所〕
- II Aa-2 カビ検査の準備と培養ー検査はめんどろ？ー
小菅 旬子〔宮崎大学〕
- II Aa-3 カビ同定ー同定のキーポイントー
○李 憲俊〔衛生微生物研究センター〕
相原 真紀〔国立医薬品食品衛生研究所〕
- II Aa-4 カビ同定ー迅速法と遺伝子解析はどこまで可能かー
久米田裕子〔大阪府立公衆衛生研究所〕
- II Aa-5 抗カビ試験ー検査のポイントと評価法はー
高山 正彦〔財団法人日本食品分析センター〕
- II Aa-6 カビの維持と管理ー検査精度を高めるためにー
○村松芳多子〔県立新潟女子短期大学〕
太田 利子〔相模女子大学〕

行政講演..... (13:10~13:55)

座長 山本 茂貴〔国立医薬品食品衛生研究所〕
II Ap-1 食の安全を目指してー行政の立場からー
桑崎 俊昭〔厚生労働省医薬食品局食品安全部監視安全課長〕

パネルディスカッション..... (14:00~16:30)

照射滅菌の基礎と応用ならびに規格の動向

コーディネーター：新谷 英晴・澤井 淳

- II Ap-2 滅菌線量設定方法の概要とその選択
日本照射サービス㈱ 長嶋 和浩
- II Ap-3 放射線に拠る生分解性高分子の改質とその応用
日本原子力研究所高崎研究所 吉井 文男
- II Ap-4 放射線照射に拠る素材劣化の防止
日本電子照射サービス㈱ 山口 透
- II Ap-5 放射線滅菌の食品ならびに食品添加物への応用
大阪府立大学先端科学研究所応用生体科学部門人工生体組織研究 古田 雅一
- II Ap-6 放射線殺滅菌法の医薬品原料ならびに製剤への応用
大阪薬科大学 木村捷二郎
- II Ap-7 国内ならびに国外規格の動向
日本電子照射サービス㈱ 山瀬 豊

5月31日(水)

○印 発表者

B
会場

小ホール

基礎講座..... (9:30~12:00)

座長 岩澤 篤郎〔昭和大学藤が丘病院〕
白石 正〔山形大学医学部附属病院薬剤部〕

テーマ：手指衛生の基本

- II Ba-1 実験結果からの提言
山本 恭子〔兵庫県立大学看護学部〕
- II Ba-2 薬剤師の立場からの考え方
白石 正〔山形大学医学部附属病院薬剤部〕
- II Ba-3 ICN（インフェクションコントロールナース）の立場からの考え方
小野 和代〔東京医科歯科大学医学部附属病院感染対策室〕
- II Ba-4 ICD（インフェクションコントロールドクター）の立場からの考え方
岩田 敏〔獨国立病院機構東京医療センター小児科〕
- II Ba-5 食品衛生分野での手洗の指導法・考え方
古田 太郎〔サラヤ㈱〕

招待講演..... (13:10~13:55)

座長 五島瑛智子〔東邦大学名誉教授〕

- II Bp-1 SARS その後
李 秀華〔中国中日友好病院看護部長〕

パネルディスカッション..... (14:00~16:30)

院内感染対策シンポジウムー消毒薬の抗微生物評価の問題点ー

コーディネーター：辻 明良

- II Bp-2 臨床分離株の消毒薬感受性の問題点
東邦大学医学部看護学科 辻 明良
- II Bp-3 バイオフィルムの形成と消毒効果の問題点
麻布大学環境保健学部 古畑 勝則
- II Bp-4 消毒薬の抗ウイルス効果の問題点
昭和大学藤が丘病院 岩澤 篤郎
- II Bp-5 外国における消毒薬の抗微生物評価の現状
吉田製薬㈱ 梶浦 工

5月31日(水)

ポスターの質疑は 11:00~12:00 (午前の部), 14:30~15:30 (午後の部)です。 ○印 発表者



イベント
ホール

研究発表 (ポスターセッション) (10:00~12:30)

微生物利用

- II Ca-1 *Xanthomonadaceae* 科に属する新規の多環芳香族炭化水素分解菌の諸性質
岩堀 恵祐・○小黑 大樹・宮田 直幸〔静岡県立大学生生活健康科学研究科〕
- II Ca-2 ゼラチン残渣分解菌の分離とその応用
○檜山圭一郎・有木美千代〔バイオシステム研究所〕
- II Ca-3 英虞湾底泥から得られたアンモニア酸化細菌の PCR-DGGE 法による解析
○中野 みよ¹・前田 広人²・菅原 庸³〔¹勘三重県産業支援センター, ²三重大学・生物資源学部, ³勘三重ティエルオー〕
- II Ca-4 有機性廃棄物を利用したバイオガスの回収に関する研究 1
○北村 昌俊¹・惣田 昱夫¹・古市 徹²・石井 一英²〔¹静岡理工科大学大学院, ²北海道大学大学院工学研究科〕
- II Ca-5 茶園土壌に施用される有機肥料の微生物分解に関する研究 (1)
○松村 英功・惣田 昱夫〔静岡理工科大学大学院〕
- II Ca-6 芳香族炭化水素分解能の高い No.22群から分離した細菌の特性
○尾崎 信源・岸本 憲明・奥田美沙子・山下 宜容・藤田藤樹夫〔近畿大学大学院・農学研究科〕
- II Ca-7 走査型電子顕微鏡を用いた微生物群集 M によるスチレンアクリル樹脂生分解の確認
○上林 直樹¹・蚊谷 保崇¹・矢野 歩¹・岸本 憲明¹・斉藤 卓也¹・柴野美智子²・佐伯 誠³・山根 文夫³・藤田藤樹夫¹〔¹近畿大院・農, 近畿大学・生物理工, ²近畿大学・医, ³三笠産業(株)〕
- II Ca-8 電気化学的バイオリクターを用いた水銀含有液からの水銀の除去・回収
岩原 正宜¹・谷口 智穂¹・○葛西健太郎¹・中村 邦彦²〔¹崇城大学大学院, ²国立水俣病総合研究センター〕
- II Ca-9 共生微生物群による醤油粕分解
○松前 秀¹・河原 秀久^{1, 2}・小幡 斉^{1, 2}〔¹関西大生物工, ²BAC〕
- II Ca-10 カビによる 6 価クロムのバイオレメディエーション
○野口 和宏・福田 翼・森田 洋〔北九州大院 国際環境工〕
- II Ca-11 二菌体培養による抗菌性物質生産に関する研究
○福田 翼・野口 和宏・森田 洋〔北九州大院 国際環境工〕
- II Ca-12 廃イグサを使用した酵素生産技術
○ワン イン・福田 翼・森田 洋〔北九州大院 国際環境工〕

環境微生物－生理・生態・動態－

- II Ca-13 環境由来 *Aspergillus fumigatus* による cytokines の発現
○朴 奉柱^{1, 2}・相原 真紀²・朴 鐘喆³・高鳥 浩介^{1, 2}〔¹岐阜大学, ²国立医薬品食品衛生研究所, ³延世大学医学部〕
- II Ca-14 腸球菌の形成するバイオフィilm中におけるプラスミドの伝達
○梶浦 工¹・和田 英己¹・伊藤 健治¹・安斎洋次郎²・加藤 文男²〔¹吉田製薬(株), ²東邦大学薬学部微生物〕
- II Ca-15 野外環境での空中浮遊微生物数の変動に関する調査
○齋藤 智・宮田 弘樹・呂 俊民〔(株)竹中工務店技術研究所〕
- II Ca-16 真菌類由来の不凍活性物質の検索と機能解析
○竹村 友伸・河原 秀久・小幡 斉〔関西大学工学部生物工学科〕

5月31日(水)

○印 発表者

II Ca-17 枯草菌のカタラーゼ群の解析

○坂元 仁¹・土戸 哲明^{2,3}〔¹関西大学・先端科学技術推進機構, ²関西大学・工学部・生物工学科, ³関西大学・ハイテクリサーチセンター〕

環境微生物制御

II Ca-18 一般住宅における浮遊真菌の調査: *Aspergillus* 属の内訳

○川上 裕司¹・高橋 佑子²・石川 隆之³・保明 克宣³・中井 里史²〔¹㈱エフシージー総合研究所, ²横浜国立大学大学院, ³アイネクス㈱〕

II Ca-19 入浴剤と浴槽水殺菌剤の組み合わせによる殺菌効果

○手塚 恵・岡上 晃・菊野理津子・奥田 舜治〔¹旭北里環境科学センター〕

II Ca-20 給湯設備内から検出された *Legionella* 属菌の遺伝子解析

○枝川亜希子¹・土井 均¹・木村 明生²・田中 榮次¹・肥塚 利江¹〔¹大阪府立公衆衛生研究所生活環境部, ²同感染症部〕

II Ca-21 雲仙温泉由来微生物群による *Legionella* 属の抗菌作用

○宗 美智恵¹・福田 翼²・野口 和宏²・ワン イン²・森田 洋¹〔¹北九州大・国際環境工, ²北九州大院・国際環境工〕

II Ca-22 循環式浴槽設備の清浄度維持に及ぼす各種水質管理手法の効果—高濃度塩素消毒によるろ過器内の清浄度維持—

○藤井 明¹・小倉 徹²・澤田 恵美²・杉山 寛治²・大畑 克彦³・加藤 宏一⁴・河合 自立⁵・松田 和也⁵〔¹㈱医食科学研究センター, ²湘南喜彩湯乃市, ³静岡県環境衛生科学研究所, ⁴名古屋市立大学システム自然科学研究科, ⁵㈱ヘルスケミカル〕

II Ca-23 ペットボトル飲料の直接摂取による混入細菌の変化について

○福家 淳¹・辻 明良²〔¹東京都立墨東病院検査科, ²東邦大学医学部〕

II Ca-24 水道水の蛇口先端部における真菌と耐塩素性

○高鳥 浩介¹・朴 奉柱¹・相原 真紀¹・藪根ちあき²・村松芳多子³・高鳥 恭子⁴・江成 唯子⁴・阿部 幸秀⁴・松木 容彦⁴・高橋 淳子⁵・太田 利子⁶・富田 律子⁷〔¹国立医薬品食品衛生研究所, ²お茶大, ³県立新潟女子短大, ⁴㈱日本食品衛生協会・食衛研, ⁵㈱食薬安全センター, ⁶相模女子大, ⁷栃木県立衛生福祉大学校〕

II Ca-25 微弱電磁波(磁界)を利用した微生物膜の制御

○山川 満¹・越 裕之¹・浅川 正名²・榎 章郎³・田中 浩美³〔¹㈱ハーツ, ²㈱サステナ, ³近畿大学大学院応用生命化学専攻〕

II Ca-26 アメーバを溶解する物質に関する研究

○高尾 啓介¹・福田 翼²・野口 和宏²・ワン イン²・森田 洋¹〔¹北九大・国際環境工, ²北九大院・国際環境工〕

II Ca-27 バラスト水中の汚損生物の駆除素剤による制菌効果

○家畠 俊平¹・前田 広人¹・中野 みよ²・菅原 庸³・佐々木 博⁴・西野 伸幸⁵〔¹三重大学・生物資源学部, ²㈱三重県産業支援センター, ³㈱三重ティーエルオー, ⁴㈱ニチモウ, ⁵㈱宇部マテリアルズ〕

II Ca-28 浴室のパッキングおよびシーリング素材の主要汚染カビとその汚染形態

○李 憲俊¹・小坂 孝文²・龍本 幸俊²・西山 彩子²・高鳥 浩介³〔¹衛生微生物研究センター, ²ユニリーバ・ジャパン㈱, ³国立医薬品食品衛生研究所〕

II Ca-29 キッチン周りの菌分布とその影響について

○鈴木 右子・泉川 洋亮・藤村 昌平・原 豊・米山 雄二〔ライオン㈱〕

5月31日(水)

○印 発表者

- II Ca-30 トイレ便器内に発生する汚れ調査と微生物分析
○坂井小枝佳・大崎 幸彦〔小林製薬(株)中央研究所〕
- II Ca-31 トイレ周りの菌分布とアンモニア産生菌について
○泉川 洋亮・長谷川貴通・渡部 慎一・原 豊・米山 雄二〔ライオン(株)〕
- II Ca-32 抗菌不織布を挟み込んだ抗菌マスクー銀担持不織布マスクによる感染症対策ー
○長屋 芳広¹・矢口 和彦²〔¹マルワ(株), ²富士シリシア化学(株)〕
- II Ca-33 浴槽水の残留塩素濃度測定法の特性に関する調査研究
○藪崎 裕昭¹・伊藤 雅代¹・縣 邦雄¹・杉山 順一²・赤井 仁志³〔¹アクアス(株), ²財ビル管理教育センター, ³(株)ユアテック〕
- II Ca-34 衣類に付着した病原菌の家庭用洗濯機による除菌効果
○八木 俊和¹・西田 幸代¹・石田 佳樹²・熊谷 善敏²・沢辺 昭義¹・坂上 吉一¹・米虫 節夫¹〔¹近畿大学大学院農学研究科, ²プロクター・アンド・ギャンブル・清潔生活研究所〕

劣化防止ー木材保存等ー

- II Ca-35 木材保護塗料の耐候性
岩崎 新二〔宮崎県木材利用技術センター〕
- II Ca-36 薬剤処理されたアカマツ丸太の木口面, 樹皮下材面, 材内部の青変挙動
○谷内 博規¹・土居 修一²〔¹岩手県林業技術センター, ²筑波大学〕
- II Ca-37 外国産エクステリア材の抗菌性成分の抽出と利用技術の開発
○飯田 孝彦¹・瓦田 研介¹・茨田 正孝¹・福田 清春²〔¹東京都立産業技術研究所, ²東京農工大学農学部〕



研究発表(ポスターセッション)……………(13:30~16:00)

滅菌・殺菌・除菌法ー薬剤ー

- II Cp-1 Influenza virus 株間における nonion 系界面活性剤の感受性について
○高木 弘隆¹・西藤 岳彦²・小田切孝人¹・二宮 愛¹・今井 正樹¹・篠原 克明¹・杉山 和良¹〔¹国立感染症研究所, ²動物衛生研究所〕
- II Cp-2 *Legionella pneumophila* および *Amoeba* に対する銀殺菌効果の検討
○加藤 尚之¹・山田 宏治²・大野 章³〔¹東邦大学医学部医学科化学研究室, ²東邦大学大学院理学研究科, ³東邦大学医学部医学科微生物・感染症学教室〕
- II Cp-3 ノロウィルス代替としてバクテリオファージを用いた不活化方法の検討
○隈下 祐一・大畠 直美・高本 一夫・古田 太郎〔サラヤ(株)バイオケミカル研究所〕
- II Cp-4 化学薬剤によるアユ卵の水カビ病防除効果について
○大野 平祐¹・畑井喜司雄¹・相川 英明²・原 日出夫²・吉村 建治³〔¹日獣大魚病学教室, ²神奈川県水技セ内水試, ³(株)ケミクレア〕
- II Cp-5 レタスの非加熱消毒法の検討(取り消し)
○美祢 弘子¹・小野 綾聖¹・羽岡 志織¹・福武千恵子¹・山村 政子¹・向井 潤子²・松下とも代³〔¹川崎医療福祉大学, 臨床栄養, ²山陽学園短期大学, 食物栄養, ³園田学園女子大学, 食物栄養〕

減菌・殺菌・除菌法－放射線－

- II Cp-6 グラム陰性ブドウ糖非発酵型菌の放射線抵抗性について
○廣庭 隆行・松島 昌子・染川 憲一・越川富比古〔㈩日本アイソトープ協会
甲賀研究所〕
- II Cp-7 放射線滅菌におけるポリプロピレンの劣化挙動
○山口 透¹・山瀬 豊¹・染川 憲一²・廣庭 隆行²〔¹日本電子照射サー
ビス㈱, ²㈩日本アイソトープ協会〕
- II Cp-8 低エネルギー型電子線照射装置によるPETボトルの無菌化
○綾野 茂¹・稲葉 伸也¹・九鬼 渉¹・北野 武範¹・小暮 勝之²・中山
雅史^{1, 3}・野上 健次^{1※, 3※}〔¹㈩和歌山県農産物加工研究所, ²岩崎電気㈱,
³和歌山ノーキョー食品工業㈱, ※前所属〕

減菌・殺菌・除菌法－紫外線・オゾン・ガス－

- II Cp-9 紫外線ランプの波長と殺菌効果に関する評価
○倉谷 晶子¹・佐藤 利夫¹・白石 和寛²〔¹島根大学大学院生物資源科学研
究科, ²ハリソン東芝ライティング㈱〕
- II Cp-10 環境影響を考慮した紫外線照射による機能水の創成と評価
高橋 法子¹・○石山 幸尚¹・原野 綾¹・西本 右子¹・岩沢 篤郎²〔¹神
奈川大学理学部, ²昭和大学藤が丘病院〕
- II Cp-11 電解水に対する磁気処理及び紫外線照射の影響
石子貴与晃¹・○原野 綾¹・石山 幸尚¹・西本 右子¹・岩沢 篤郎²〔¹神
奈川大学理学部, ²昭和大学藤が丘病院〕
- II Cp-12 超音波レビテーション洗浄滅菌装置の開発－洗浄効果およびオゾンと銀電界処理
の環境保全性－
○西山 恭平¹・上田 豊甫¹・原 正憲¹・赤間 美文¹・嶋原 學徳²〔¹明
星大学理工学部, ²㈱エロイカコーポレーション〕
- II Cp-13 食品加工工場におけるオゾンガスくん蒸による殺菌効果の検討
大平美智男・竹見 健・○中田 英夫〔荏原実業㈱オゾン事業部〕
- II Cp-14 各種微生物に対する二酸化塩素の殺菌作用
○小林 寅結¹・村岡 宏江¹・長谷川美幸¹・辻 明良²〔¹三菱化学ビーシー
エル, 化学療法研究室, ²東邦大学医学部看護学科感染制御学〕
- II Cp-15 ホルムアルデヒドガス発生時の蟻酸の生成について
○松岡 宏・富田 美帆・佐々木尚弥・渡辺 輝昭・清崎 俊雄〔㈱メルシャ
ンクリンテック〕

減菌・殺菌・除菌法－電解水－

- II Cp-16 電解水が調理器具洗浄や食材の嗜好性に与える効果
○伊藤 智・岩崎 章子・太田 詩織・河 さゆり・古城あゆみ・小林 由佳
〔京都栄養医療専門学校〕
- II Cp-17 強アルカリ性電解水によるアメーバ細胞内の *Legionella pneumophilla* の殺菌
○菱田 隆人¹・斉藤 利明¹・藤田 雅弘²・星野 利得²・木村 博一²・森田
幸雄²・小澤 邦壽²〔¹㈱ヤマト, ²群馬県衛生環境研究所〕

5月31日(水)

.....

○印 発表者

- II Cp-18 ノロウイルスの代替としてネコカリシウイルスを使用した電解水による厨房内の二次汚染防止に関する検討
○吉田恭一郎¹・片寄 政彦¹・斉藤 洋介¹・阿知波信夫¹・岩沢 篤郎²〔¹ホシザキ電機㈱, ²昭和大学藤が丘病院〕
- II Cp-19 電解水を用いた除菌エレメントによる空中浮遊菌の除菌効果
○阿萬 誉・鈴木 大輔・栗原 弘行・近藤 康人・田村 敏行・黒河 圭子・楽間 毅〔三洋電機㈱〕
- II Cp-20 電気再生式脱塩(EDI)法を利用した実用的な殺菌装置の開発
○宮本 大右・佐藤 利夫〔島根大学大学院生物資源科学研究科〕

減菌・殺菌・除菌法－熱－

- II Cp-21 赤外線加熱を利用したカンキツ表面殺菌の可能性
○濱中 大介・内野 敏剛・井上 歩美・川崎 浩平〔九州大学大学院農学研究科〕
- II Cp-22 *ahp* 遺伝子破壊 *S. Enteritidis* 株の作製とそのストレス応答機構の解明
○内藤 公貴・桐木 円香・橋本 佳和・小林 弘司・本城 賢一・飯尾 雅嘉・宮本 敬久〔九州大学大学院農学研究院生物機能科学部門〕
- II Cp-23 加熱損傷大腸菌のストレス耐性化における σ 因子発現制御系の関与
○米田 友則¹・坂元 仁²・土戸 哲明^{1,3}〔¹関西大学工学部生物工学科, ²関西大学先端科学技術推進機構, ³関西大学ハイテクリサーチセンター〕

減菌・殺菌・除菌法－減菌保証－

- II Cp-24 加熱減菌での減菌バリデーションに於いて損傷菌を考慮する意義について
○新谷 英晴¹・大澤 尚美²・数馬 昂始³〔¹国立医薬品食品衛生研究所, ²セルテックラボ, ³K2インターナショナル〕
- II Cp-25 製薬工程向けの工業ガスの品質管理について
○小川 諭子¹・孫 旭臨¹・寺島 健司²・新谷 英晴³〔¹㈱エア・リキード・ラボラトリーズ, ²ジャパン・エア・ガシズ㈱, ³国立医薬品食品衛生研究所〕

減菌・殺菌・除菌法－その他－

- II Cp-26 過酸化水素ガスプラズマを利用した高分子鋳型(scaffold)の殺菌
○朴 鐘喆¹・李 美禧¹・禹 娟伊¹・朴 奉柱^{2,3}・高鳥 浩介^{2,3}〔¹延世大学医学部, ²国立医薬品食品衛生研究所, ³岐阜大学〕
- II Cp-27 電流を利用した冷凍肉解凍水中での *Listeria* の殺菌
○朴 鐘喆¹・李 美禧¹・白 賢淑¹・林 惠連¹・鶴澤 正和²・朴 奉柱^{3,4}・高鳥 浩介³〔¹延世大学医学部, ²㈱アプライドサイエンス, ³国立医薬品食品衛生研究所, ⁴岐阜大学〕
- II Cp-28 ナノ微粒子強磁性フェライトのナノフィルターとレジオネラ及び水カビ菌へ及ぼす防除効果
○石橋新一郎¹・奥田 舜治²・菊野理津子²・吉田 真³・石橋 定己⁴〔¹東京工科大学, ²北里環境科学センター, ³イーテック, ⁴エコサイエンス〕
- II Cp-29 超音波によるラジカルおよび衝撃波が微生物の不活性化に及ぼす影響
○武田 朋¹・大矢根育子¹・古田 雅一²・坂東 博¹・前田 泰昭¹〔¹大阪府立大学大学院工学研究科, ²大阪府立大学大学院理学系研究科〕

5月31日(水)

○印 発表者

院内感染防止

- II Cp-30 病院内水道水からの貧栄養細菌の分離状況
○古畑 勝則・福山 正文〔麻布大学環境保健〕
- II Cp-31 病棟で使用中のネブライザーの微生物汚染とその対策
○勝井 則明¹・喜多 英二¹・澤 清美²・杉本 麻紀²・岩田 亮子²・真鍋 美智子³〔¹奈良医大・細菌, ²奈良医大附属病院, ³アルフレッサファーマ(株)〕
- II Cp-32 黄色ブドウ球菌の人為的置き換えに関する一試行(2)
○久保真利子・名護 博〔瀬戸内短期大学, 食物栄養学科〕
- II Cp-33 エタノール含有手指消毒薬の抗菌持続効果の評価法—スタンプ重層法での評価—
辻 明良・○碓井 健・峯村 佑介〔東邦大学医学部看護学科感染制御学〕
- II Cp-34 エタノール手指消毒薬の抗菌持続性の評価法—検定菌塗布残存菌数の変化から—
○峯村 佑介・茅野 崇・辻 明良〔東邦大学医学部看護学科〕
- II Cp-35 弱酸性電解水手洗いの除菌効果と皮膚への影響
○山本 恭子・鶴飼 和浩・森本 愛・吉見絵美子〔兵庫県立大学看護学部〕
- II Cp-36 介護用シート・鮮度保持シートの研究開発とその抗微生物効果に関する検討(第2報)
○岩沢 篤郎^{1, 5}・大塚 佳子¹・森澤 純²・松本 博²・林 幸男²・川合 敏之³・小笠原 豊⁴・津野 亨一⁴・西村 静代⁴・河野 雅弘⁵〔¹昭和大学藤が丘病院, ²高知県立紙産業技術センター, ³(株)林原商事, ⁴くじらハウス, ⁵東北大学未来科学技術共同研究センター〕
- II Cp-37 病院環境管理に対する新しい試み(9)—院内感染対策用研修テキストで採用する情報内容の検証と現場への活用—
○小野 優¹・大谷 勇作²〔¹MID ファシリティマネジメント(株), ²(株)プラナ〕

大会議
室
会場

研究発表(口頭) 抗菌活性

- 富岡 敏一(株)松下電工解析センター
- 9:30 II Da-1 DNAマイクロアレイ法を用いた陽イオン界面活性剤耐性菌の耐性化要因の解析
○松村 吉信・高 妙明・中田 訓浩・土戸 哲明〔関西大学工学部生物工学科〕
- 9:45 II Da-2 アミド結合を有する新規ビス型第四アンモニウム塩系薬剤の合成とその抗菌特性
○辻 陽平¹・住友 倫子¹・前田 拓也¹・高麗 寛紀¹・内田 眞志²〔¹徳島大学工学部生物工学科, ²(株)シナネンゼオミック〕
- 内田 眞志(株)シナネンゼオミック
- 10:00 II Da-3 カーバメート結合を有する新規ビス型第四アンモニウム塩系薬剤の合成とその抗菌特性
○辻 陽平・才所 未来・福居 麻弓・山本ゆかり・住友 倫子・前田 拓也・高麗 寛紀〔徳島大学工学部生物工学科〕
- 10:15 II Da-4 エーテル結合を有する新規 Gemini 型第四アンモニウム塩化合物の合成とその抗菌特性
○福居 麻弓・住友 倫子・前田 拓也・高麗 寛紀〔徳島大学工学部生物工学科〕

5月31日(水)

○印 発表者

- 砂山 俊二 (㈱海洋生物栽培センター) ——
- 10:30 IIDa-5 弱酸性次亜塩素酸水および界面活性剤添加弱酸性次亜塩素酸水の保冷剤用ゲルの溶媒としての利用性
○小野 朋子¹・山下 光治¹・三宅 真名¹・菅原 昌一²・菅原 康生²〔¹㈱エイチ・エス・ピー, ²菅原冷蔵製水(株)〕
- 10:45 IIDa-6 MRSA に対するジェミニ型第四アンモニウム塩の殺菌特性
○数藤 萌・岡本 好子・住友 倫子・前田 拓也・高麗 寛紀〔徳島大学工学部生物工学科〕
- 11:00 IIDa-7 塩化ベンザルコニウム耐性菌の解析
○住友 倫子¹・柴田 茂之²・前田 拓也¹・高麗 寛紀¹〔¹徳島大学工学部生物工学科, ²東亜合成(株)〕

方法論

- 岡田 文裕 (㈱マングラム) ——
- 11:15 IIDa-8 免疫クロマトグラフィー法を用いたレジオネラ検出キットの検討
○松好 祐子・内川 輝美・宮本 寛子・岡本 一成・西井 成樹・今井 一人・寺本 忠司〔㈱ファルコライフサイエンス検査部微生物検査室〕
- 11:30 IIDa-9 抗菌性試験における抗菌活性に影響を与える要因の検討
○徳島 俊吾・畑中 郁則・伊藤万千子・山本 章造・鈴木 昭人・杉山 紀幸〔㈱INAX 総合技術研究所分析評価センター〕
- 11:45 IIDa-10 浮遊真菌の測定における PDA・DG18・M40Y 培地の比較
○柳 宇, 山田 花菜, 池田 耕一〔国立保健医療科学院建築衛生部〕

方法論

- 浅賀 良雄 (資生堂) ——
- 13:00 IIDp-1 真菌胞子の超低温(−80℃)長期保存による生残性
○村松芳多子¹・太田 利子²・三星 沙織³・木内 幹³・高鳥 浩介⁴〔¹県立新潟女子短期大学, ²相模女子大学, ³共立女子大学, ⁴国立医薬品食品衛生研究所〕
- 13:15 IIDp-2 レポータータンパク質改良による新規微生物検出酵素の開発
○麻見 安雄^{1, 2}・野口可奈子²・黒田 章夫^{1, 2}〔¹㈱バイオエネックス, ²広島大学大学院先端物質科学研究科分子生命科学専攻〕
- 13:30 IIDp-3 共培養系生育特性の解析—酵母と乳酸菌の場合—
岸田 正夫¹・井上 竜一¹・堀口 尚男²・高橋 克忠²・川崎 東彦¹〔¹大阪府立大学大学院生命環境科学研究科, ²けいはんな文化学術協会微生物計測システム研究所〕

環境微生物制御

- 岩原 正宜 (崇城大学) ——
- 13:45 IIDp-4 公衆浴場内における消毒副生成物の曝露評価
○高橋 淳子¹・宇津木祥子¹・小島 幸一¹・神野 秀人²・高鳥 浩介²・遠藤 卓郎³〔¹㈱食品薬品安全センター秦野研究所, ²国立医薬品食品衛生研究所, ³国立感染症研究所〕

5月31日(水)



○印 発表者

- 14:00 IIdp-5 定量リアルタイム PCR 法を用いた環境水中の *Legionella* 属菌の迅速検出
○荒井 桂子・玉江紗百合・田中 礼子・吉川 循江・林 宏子・山口 正
〔横浜市衛生研究所〕
- 14:15 IIdp-6 風呂の残り湯での洗濯と除菌洗剤の効果
○熊谷 善敏¹・石田 佳樹¹・石上 真由¹・檜山圭一郎²〔¹プロクター・アンド
ド・ギャンプル・ファー・イースト・インク, ²バイオシステム研究所〕

————— 河原 秀久 (関西大学) —————

- 14:30 IIdp-7 衣類の汚れと微生物
○太田 淳¹・土屋 雄揮¹・森崎 久雄¹・石田 佳樹²〔¹立命館大学理工学
部界面生物化学研究室, ²P&G 清潔生活研究所〕
- 14:45 IIdp-8 サッシ窓の結露とカビ汚染の現状
濱田 信夫〔大阪市立環境科学研究所〕
- 15:00 IIdp-9 厚生労働省管轄外の美容健康産業における細菌学的環境衛生調査
○手塚 恵¹・岡上 晃¹・菊野理津子¹・奥田 舜治¹・近藤 陽一²〔¹財
北里環境科学センター, ²山野美容芸術短期大学〕

————— 森山 康司 (東陶機器㈱) —————

- 15:15 IIdp-10 ホルマリンガスに換わる環境滅菌への挑戦ー過酸化水素ガスー
屋間 隆治〔㈱ダイキンアプライドシステムズ〕
- 15:30 IIdp-11 強制換気下の無窓採卵鶏舎内でのミスト噴霧適正条件の検討
○巽 俊彰・佐々木健二〔三重県科学技術振興センター畜産研究部〕

劣化防止ー木材保存等ー

- 15:45 IIdp-12 抗原抗体反応による腐朽診断 (第2報)ー特に軟腐朽の診断ー
○鈴木 利克¹・富田 聖子¹・田中 計実²・桧垣 宮都¹〔¹東京農業大学地域
環境科学部, ²㈱エス・ディー・エスバイオテック〕